

令和5年度各部事業報告

総務部

1. 会則及び諸規程の整備

「長崎県土地家屋調査士会会則」の一部改正（調査士法人届出の件）及び「長崎県土地家屋調査士会会則施行規則」の一部改訂（理事会開催数の件）を行いました。

2. 政治連盟への対応

令和6年2月29日政治連盟と会議を開催し、定時総会・懇親会の来賓者の確認及び選挙の際の対応等の情報共有を行いました。

3. その他

- (1) 会員名簿を、令和5年11月に発行しました。
- (2) 法務局から委嘱を受け、土地家屋調査士法施行規則第39条の2の規定に基づく非土地家屋調査士実態調査を行いました。

財務部

1. 財務改革の検討

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に変更されたことにより、これまで自粛傾向にあった諸会議や各種研修会が増え、またオンラインから実地開催となった事などで支出が増加しましたが、その他の部分においては支出抑制ができました。

2. 事務局体制の充実

これまで同様、3名体制で事務局運営を行いました。今後も引き続き事務局の要望も取り入れながら職場環境の改善に努めます。

3. 土地家屋調査士国民年金基金及び日調連共済会の取扱う各種保険の斡旋

- (1) 全体研修会にて会員に対し、また長崎地方法務局管内の土地家屋調査士試験合格者4名に対し、土地家屋調査士国民年金基金の加入啓発を行いました。
新入会員2名に対し、入会手続き時に国民年金基金及び日調連共済会の各種保険の加入啓発を行いました。
- (2) 賠償責任保険事故処理委員会の設置検討を行いました。

4. 親睦事業の実施

日調連主催の親睦ゴルフ・観光への参加を兼ね親睦旅行（福島県郡山市）を企画し、8名の会員に参加いただきました。参加者には本会より一部補助を行いました。

業務部

1. 「土地家屋調査士業務取扱要領」及び「土地建物実地調査要領」の研究

各要領について業務部会で情報共有し、意見交換をしました。また、令和6年3月8日九州ブロック協議会主催の「登記基準点測量に関する研修」に参加し、情報収集を行いました。

2. 業務改善に関する企画

(1) 登記業務に関する研究、情報収集と分析については、研修部と合同部会で内容を検討し、全体研修会で新制度に関することや新しい技術を利用した業務の提案などの情報を提供しました。

(2) 令和5年6月5日、9月14日、12月18日に長崎地方法務局と事務打合せ会を行いました。なお、この内容については会員に募集した上、業務部研修部合同部会及び常任理事会で検討したものを打合せ事項としております。

3. 境界鑑定委員会の事業推進

令和5年8月1日、10月12日に境界鑑定委員会を開催しました。内容は地籍調査の各市町村の現状について、調査を行うための具体的調査内容、調査方法について各委員で意見交換、情報交換を行いました。

研修部

1. 研修会の実施

(1) 全体研修会を3回開催しました。

<第1回>

日 時：令和5年6月30日（金曜日）11時00分～16時00分

会 場：アルカディア大村 コンベンションホール

内 容：第1部 「令和4年度九州ブロック協議会業務部担当者会同報告」について

講師：長崎会 竹永智彦 広報部長

第2部 「基準点測量マニュアル」について

講師：東京土地家屋調査士会 藤枝一郎 様

（日調連eラーニングより）

第3部 「土地家屋調査士報酬額算定参考資料」について

講師：長崎会 本多史典 社会事業部長

出席状況：144名（77%）

<第2回>

日 時：令和5年11月30日（木曜日）11時00分～16時00分

会 場：アルカディア大村 コンベンションホール

内 容：第1部 「相続土地国庫帰属制度」について

講師：長崎地方法務局 登記官 赤野正治様

第2部 「消費税におけるインボイス制度の実務」について

講師：静岡会顧問税理士 杉山明喜雄 様

(日調連eラーニングより)

第3部 「地図XMLの利用」「スマホ測定の活用」

「3D点群データの活用」について

講師：福井コンピュータ株式会社 松本匡史 様

株式会社イメージワン 武石洋平 様

出席状況：128名(68%)

<第3回>

日時：令和6年3月1日(金曜日) 13時00分～16時00分

会場：アルカディア大村 コンベンションホール

内容：第1部 「ADR・ODR」について

講師：長崎会 本多史典 社会事業部長

第2部 「法務局との事務打合せ会」について

講師：長崎会 立野彰弘 業務部長

第3部 「土地家屋調査士 懲戒処分事例」について

講師：塩飽志郎法律事務所 弁護士 塩飽昂志 様

出席状況：140名(75%)

(2) 令和5年度年次研修(第1期)を開催しました。

日時：令和6年1月27日(土曜日) 13時00分～16時10分

会場：アルカディア大村 コンベンションホール

内容：第1部 「職務上請求書の取扱い」について(DVD映像)

講師：神奈川県土地家屋調査士会 大竹正晃 様

第2部 「土地家屋調査士の懲戒制度と懲戒処分事例」について

(DVD映像)

講師：弁護士 秋保賢一 様

第3部 グループ討論

出席状況：53名(93%)

(3) 令和5年度綱紀調査に関する研修会を開催しました。

日時：令和6年2月19日(月曜日) 13時30分～16時00分

会場：長崎県勤労福祉会館 小会議C室

内容：「懲戒・苦情案件に対する、綱紀委員の対応」について

(DVD映像)

講師：弁護士 荒木哲郎 様

出席状況：9名(75%)

(4) 日調連ウェブサイト内の研修インフォメーションへの研修会情報の登録を行い、他県会との情報共有に努めました。

2. 日調連、他県会、他団体主催の研修会の案内と参加支援

- (1) 他県会または他団体主催の研修会情報を会員へ提供し、積極的な継続学習を促しました。
- (2) 日調連主催の土地家屋調査士特別研修の第18回開催への対応及び第19回の募集に対する対応を行いました。

3. CPD制度への対応

- (1) 全体研修会・年次研修におけるCPDポイントの管理を行いました。無料相談会や支部研修会、出前授業等におけるCPDポイントの付与についても支部と連携しながら行いました。
- (2) CPDポイントの自己申告分の管理・登録が適正に行われるように対応しました。

4. web研修への対応

- (1) 各会員が事務所等での受信が可能となるように、本会研修会のweb配信を実施しました。
- (2) eラーニングへの対応として、新しく追加されたコンテンツの案内を会員へ通知しました。

広報部

1. 会報ながさきの発刊

令和5年11月に会報ながさき第76号、令和6年3月に会報ながさき第77号を作成し、長崎会webサイトに掲載しました。

2. 長崎会webサイトの利活用推進

無料相談会の告知、会務報告等の掲載を行い活用しました。

3. 啓発活動

- (1) 各支部の無料相談会告知、支援、行政庁の主管する市民相談への支援を行いました。
- (2) 各支部の出前授業への支援及び告知
 - ・佐世保支部の鹿町工業高校出前授業を支援しました。
 - ・諫早支部の長崎職業能力開発促進センター出前授業を支援しました。
 - ・長崎支部の長崎工業高校出前授業を支援しました。
- (3) カレンダーの作成協力
前年に引き続き、「土地家屋調査士カレンダー」の申込受付を行い、33名、1,213部の作成となりました。啓発活動の一環として例年継続していきます。

(4) PR活動の継続

- ・ラブフェス2023に協賛し、令和5年11月4日～5日の2日間ブースを出展し、土地家屋調査士制度のPRを行いました。
- ・長崎新聞において山口会長の新春トップインタビュー記事の掲載を行いました。
- ・令和6年3月12日～31日の間にKTNテレビ長崎、FM長崎でCMを放送しました。

社会事業部

1. 制度対策に関する対応

- (1) 所有者不明土地問題に関する研究として、令和5年10月30日にwebによる土地政策推進協議会主催の「第2回講習会」に2名参加して、情報共有しました。
- (2) 狭あい道路整備事業に関する研究として、令和5年10月21日～22日に開催された九州ブロック担当者会同に出席し、九州各県の情報を収集しました。
- (3) 地図作成事業の推進として、「法務局との事務打合せ会」にて、登記所備付地図作成作業第2次10か年計画の進捗状況について情報を共有しました。
- (4) 金融機関等への研修への対応として、令和6年2月22日に十八親和銀行長崎ライフプランセンターへの研修を実施しました。
- (5) 公嘱協会との連携及び地図作成作業を意識し、業務部主体の「法務局との事務打合せ会」に社会事業部から、民法改正事項の「軽微な変更」についての質問を提出しました。
- (6) 情報収集として、九州ブロック協議会のADR研修に、令和5年8月と令和6年2月の2回参加し、第3回全体研修会で「ADR・ODRについて」と題して、研修成果の発表を伝達研修方式で発表しました。
- (7) 長崎地方法務局筆界特定室との連携について、筆界調査委員の推薦名簿を、提出しました。
また、長崎地方裁判所へも財産管理人養成講座の講習終了者名簿を提出しました。

境界問題相談センターながさき

1. センター業務の運営

令和5年度のセンター利用状況は下記のとおりでした。

年度 件数	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
受付件数	6	1	0	0	4
受付相談	6	1	0	0	4
相談手続	0	0	0	0	1
調停手続	0	0	0	0	0

上記の内、受付相談の支部別実施件数は以下のとおりでした。

(※ () 内の数字は受付相談対象地の所在を表す)

年度 支部	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
長崎支部	4 (4)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (2)
大村支部	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
諫早支部	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
島原支部	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
佐世保支部	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
平戸支部	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
五島支部	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
壱岐支部	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
対馬支部	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

- (1) センター業務の実施、運営について、令和6年1月22日(月)運営委員会を開催しました。
- (2) 規則、運営規程、マニュアル等の見直しについて、部内でマニュアルの確認をして、A3の会員向けパンフレットを作成しました。